

令和5年度
高等学校入学者選抜学力検査問題

第 3 部

社 会

注 意

- 1 問題は、**1** から **4** まであり、15ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、問いで指示されている記号で答えなさい。
- 4 問いのうち、字数が指示されているものについては、句読点や符号も字数に含めて答えなさい。

1

次の問いに答えなさい。(配点 34)

問1 図1を見て、次の(1)~(3)に答えなさい。なお、図1の中の地図は、地図の中心からの距離と方位が正しくなるようにつくられたものです。

図1



(1) 図1の中の地図は、どこを中心につくられていますか、ア～エから選びなさい。

ア 東京 イ サンフランシスコ ウ 北極 エ ロンドン

(2) 次の文の , に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

図1は、世界の平和と安全を維持することを目的として1945年に創設された組織である の旗のマークである。図1の中の地図には、6つの大陸のうち5つの大陸が描かれており、描かれていない大陸は、 大陸である。

(3) 写真は、オーストラリアの先住民の芸術家による創作活動の様子です。オーストラリアの先住民の人々を何といいますか、書きなさい。また、オーストラリアの位置を、図1の④～⑤から選びなさい。

写真



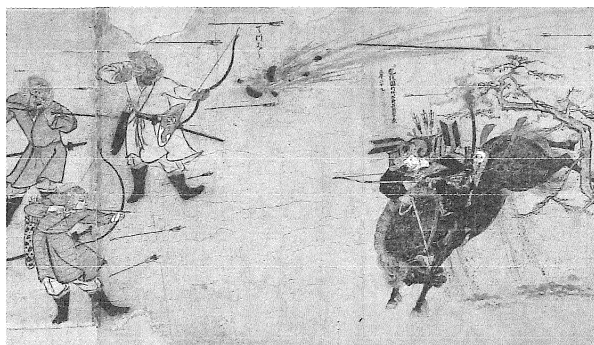
問2 次の(1)~(3)に答えなさい。

- (1) 資料は、聖徳太子が、天皇（大王）の命令に従うことなど、役人の心構えを示した十七条の憲法の一部です。聖徳太子は、どのような教え（考え方）をもとに十七条の憲法をつくりましたか、簡単に書きなさい。

資料

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。
二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり。
三に曰く、詔を承りては必ずつつしめ。

- (2) 次の文の ① , ② に当てはまる人の名をそれぞれ書きなさい。



この絵は、わが国の武士と元軍が戦う様子を描いたものです。

元の皇帝 ① は、日本を従えようと、幕府に使者を送ってきましたが、8代執権の ② が、これを拒否したことから、元軍は博多湾に上陸しました。

- (3) カードA~Cの ① ~ ③ に当てはまる語句を、ア~ウからそれぞれ選びなさい。また、カードA~Cを年代の古い順に並べなさい。

カードA



写真は、奈良県にある ① の釈迦三尊像で、飛鳥地方を中心に栄えた文化を代表する作品の1つです。

カードB



写真は、奈良県にある ② の金剛力士像で、運慶らが制作した、武士の力強い気風が反映された作品です。

カードC



写真は、京都府にある ③ の阿弥陀如来像（阿弥陀如来座像）で、極楽浄土をこの世に再現しようとした作品です。

ア 東大寺

イ 法隆寺

ウ 平等院鳳凰堂

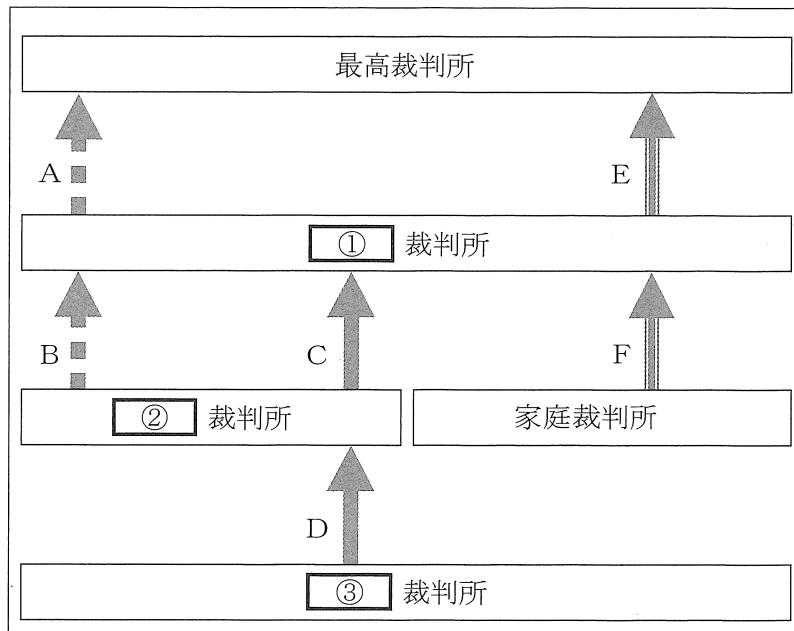
問3 次の(1)~(3)に答えなさい。

- (1) 次の文の に当てはまる語句を書きなさい。また、{ } に当てはまる語句を、ア、イから選びなさい。

日本国憲法第13条では、「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、 に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」と定めている。例えば、{ア 職業選択 イ 表現} の自由があるからといって、他人の名誉を傷つけるような行為を行うことは認められない。

- (2) 図2は、日本における民事裁判の三審制のしくみを表したものです。 ① ~ ③ に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。また、A~Fは、裁判の判決に不服な場合に行う「控訴」または「上告」のいずれかを表しています。「控訴」に当てはまるものを、A~Fからすべて選びなさい。

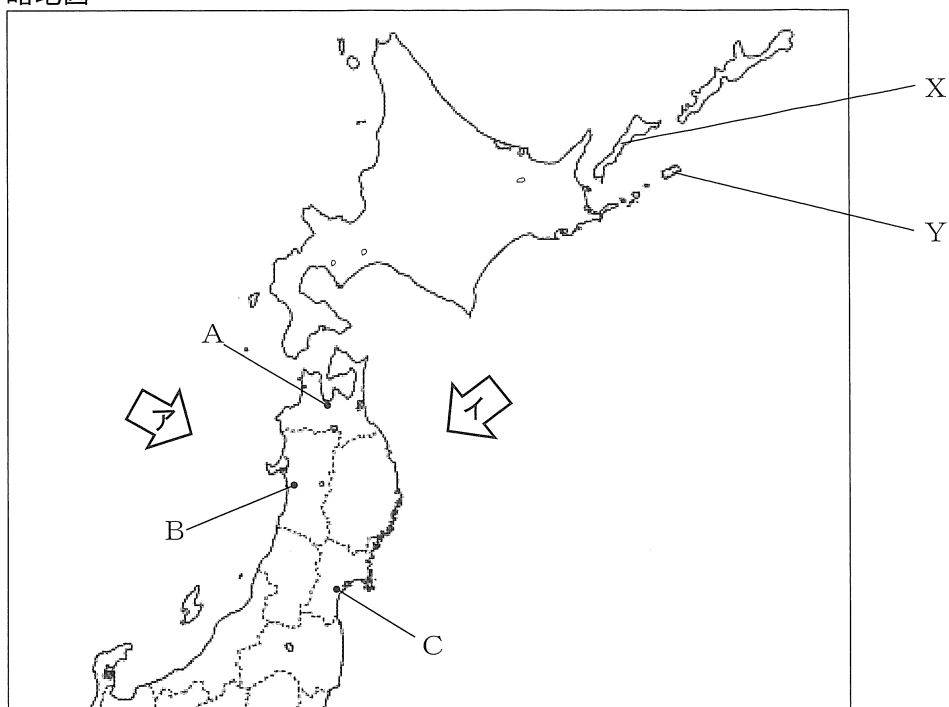
図2



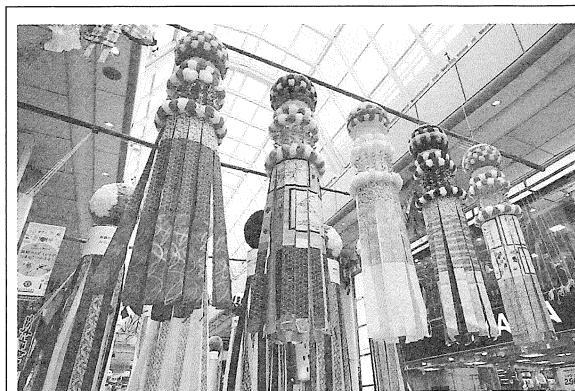
- (3) 国家の領域を統治し、他国から支配を受けず、国内の政治や外交について決める権利をもつ国家を何といいますか、書きなさい。

問4 次の略地図を見て、(1)、(2)に答えなさい。

略地図

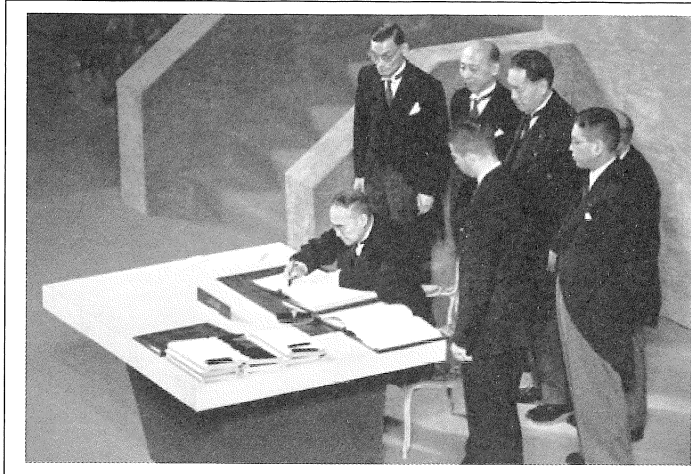


- (1) 略地図のX, Yの島の名をそれぞれ書きなさい。
- (2) 次の文の に当てはまる語句を書き, のおおよその向きを, 略地図の ア, イから選びなさい。また, 下線部の都市の位置を, 略地図のA~Cから選びなさい。



写真は、仙台市で行われている七夕まつりの様子です。東北地方は、日本の穀倉地帯の1つですが、夏に吹く「」とよばれる冷たく湿った風により、冷害が発生することもあります。まつりには、豊作を願うなど、農家の生活と結びついているものがあります。

問5 次の文を読んで、(1)、(2)に答えなさい。



写真は、わが国の総理大臣（首相）である ① が、アメリカなど48か国と平和条約を結んでいる様子です。このとき同時に、アメリカとの間に ② 条約を結び、引き続きアメリカ軍が日本国内に軍事基地を置くことを認めました。

- (1) ① に当てはまる人の名と、② に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。
- (2) 下線部に関して、現在、日本国内にあるアメリカ軍の軍事基地の面積のうち約70%が置かれている都道府県の名を書きなさい。

問6 次の(1)、(2)に答えなさい。

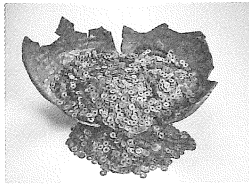
- (1) 次の文の に当てはまる語句を書きなさい。また、①、②の { } に当てはまる語句を、ア、イからそれぞれ選びなさい。

景気の安定化のために、政府は財政政策を、日本銀行は 政策を行っている。例えば、景気が悪くデフレーションが起きているときには、日本銀行は、国債などを、
① {ア 銀行に売る イ 銀行から買う} ことで、社会に出回る通貨の量を
② {ア 増加 イ 減少} させることがある。

- (2) 発展途上国の人々の自立を支援するための制度の1つであるマイクロクレジットとは、どのような制度ですか、「無担保」または「低金利」という語句を使い、簡単に書きなさい。

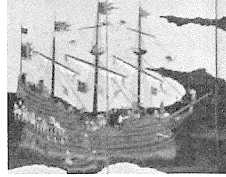
2 次のカードA～Fは、ある中学生が、「世界の中の日本」をテーマとして調べた内容をまとめたものです。これらのカードを見て、問いに答えなさい。(配点 22)

カードA



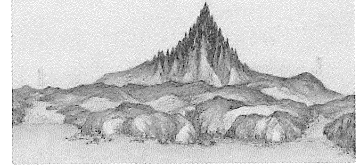
函館市にある遺跡から出土した古銭です。この古銭には、^⑥紀元前から14世紀の中国でつくられたものが混ざっています。

カードB



ヨーロッパの船が描かれた屏風絵です。^⑤新航路を開拓したヨーロッパの人は、日本にも来航するようになりました。

カードC



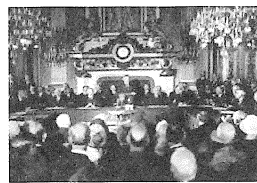
江戸時代に書かれた「北夷分界余話」の挿絵です。18世紀末頃に、^③欧米諸国の船が日本の沿岸に頻りに現れるようになりました。

カードD



^②日本とある国との戦争の風刺画です。この戦いの後、日本は東アジアで勢力を強め、軍備の拡張を進めていきました。

カードE



1920年代に結ばれた、不戦条約に関する写真です。^④大戦の反省から、日本を含む15か国が紛争の平和的解決を約束しました。

カードF



警察予備隊員を募集する広告です。^①東西両陣営の緊張が高まる中、朝鮮戦争が始まり、日本では、警察予備隊が発足しました。

問1 下線部⑥について、先生と、カードAを作成した生徒との次の会話の に当てはまる人の名を書きなさい。また、①、②の { } に当てはまるものをア、イからそれぞれ選びなさい。

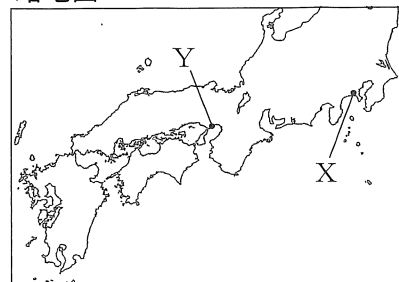
先生：9世紀には、遣唐使の派遣が、 の提案により停止されましたが、その後の時代の中国の古銭も見つかっているようですね。なぜでしょうか？

生徒：はい、遣唐使の派遣が停止された後も商人を通じた交易は続いており、特に、平清盛が、略地図の① {ア X イ Y} に港を整備して、中国との貿易に力を入れたことが関係しているのではないかと考えました。

先生：清盛が貿易を行っていた② {ア 宋 イ 明} の時代の古銭が見つかるのですか？

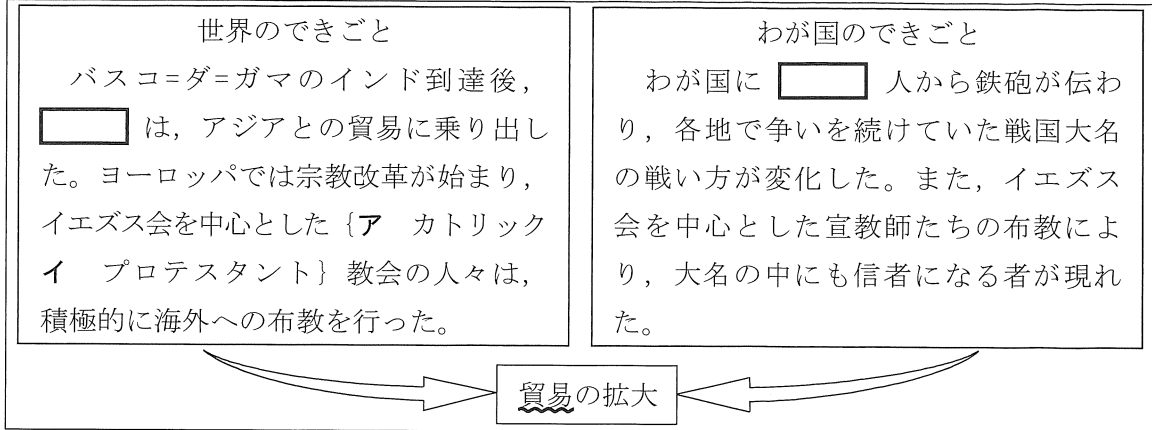
生徒：はい、この遺跡から出土した古銭の中では最も多く見つかります。

略地図



問2 下線部①について、資料1は、中学生が、16世紀の貿易の拡大の背景となる世界とわが国のできごとを、それぞれ簡単にまとめたものです。□に共通して当てはまる国の名を書き、{ }に当てはまる語句を、ア、イから選びなさい。また、下線部②について説明した内容として、最も適当なものをカ～ケから選びなさい。

資料1



- カ この貿易は、朱印状をたずさえ、東南アジアの各地で行われた。
- キ この貿易は、勘合と呼ばれる合い札をたずさえ、朝貢の形で行われた。
- ク この貿易は、平戸や長崎で、南蛮人と呼ばれた人々で行われた。
- ケ この貿易は、横浜や兵庫（神戸）などの開港地に設けた外国人居留地で行われた。

問3 下線部②に関して、資料2を読み、次の文の{ }に当てはまる語句を、ア、イから選びなさい。また、□①に当てはまる語句と、□②に共通して当てはまる人の名を、それぞれ書きなさい。

資料2

この島は蝦夷地の北限であるソウヤの北、十三里（約52km）を隔てたところにあり、南北に長く、東西に狭い。土地はやせ、住んでいる人も少なく、この島の詳細がよくわかっていないため、島という説や満州の岬であるという説があった。幕府はこの島を領地にしようとし、文化五年（1808年）に役人に探検させた。探検した役人は、この島から海を越えて大陸に渡った。 （『北夷分界余話』を現代語訳し、一部要約したもの）

資料2には、1804年にロシアが{ア シベリア鉄道を建設 イ 通商を要求}したことなどに対応するため、幕府が、「この島」である□①を、幕府の役人である□②に探検させたことが書かれている。□②は、「この島」が大陸とつながっていないと確認した。

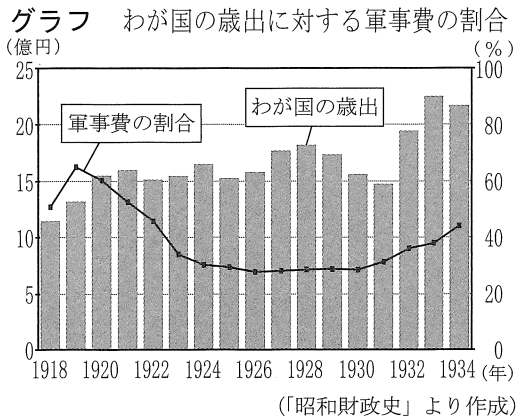
問4 下線部③について、資料3と次の文を読み、□①に共通して当てはまる国の名を書き、②、③の{ }に当てはまるものを、ア、イからそれぞれ選びなさい。また、□④に当てはまるできごとを漢字4字で書きなさい。

資料 3

日本の新たな大陸の領土を踏んで旅行したことは、私にとって実に愉快であった。帰国すると、新たな領土の返還となり、私は涙も出ないほど悔しかった。ロシア、ドイツ、① が憎くはなかった。彼らの要求に腰を折った、わが国の外交当局が憎かった。
(「蘇峰自伝」を現代語訳し、一部要約したもの)

資料 3 は② {ア 19世紀後半 イ 20世紀前半} のできごとについて書かれたもので、「新たな大陸の領土」とは、③ {ア 遼東半島 イ 山東省} のことである。筆者は、ロシア、ドイツ、① による ④ よりも、日本の対応を批判している。

問 5 下線部④に関して、グラフから読みとれる1920年代のわが国の軍事費の特徴を、略年表全体から読みとれる内容をふまえ、25字以内で説明しなさい。



略年表

西暦(年)	おもなできごと
1920	国際連盟が発足し、日本やイギリスなどが常任理事国となる。
1921～22	アメリカの提案でワシントン会議が開かれる。
1926	ドイツの国際連盟への加盟が認められる。

問 6 下線部④に関して、カード F を作成した中学生が、新聞を読んでまとめた資料 4、5 にかかわりの深いものとして最も適当なものを、ア～エからそれぞれ選びなさい。

資料 4

1969年8月、反戦運動などのうねりの中、アメリカで開かれた音楽祭「ウッドストック・フェスティバル」は今も語り草だ。戦争は泥沼化し、人種暴動も頻発。若者は世界のあり方に疑問を抱き、自分たちで変えたいと思っていた。

資料 5

1989年11月9日20時、西ドイツの公共放送が「国境を開放すると宣言した」と伝え、続々と市民が壁に集まり始める。23時半、約2万人が押し寄せたボルンホルマー通りの検問所が最初に開放。集まった人々は歓喜に沸いていた。

ア



会談の開催記念に発行された切手

イ



ドイツとソ連の接近を風刺した絵

ウ



日本で行われたデモ行進の様子

エ

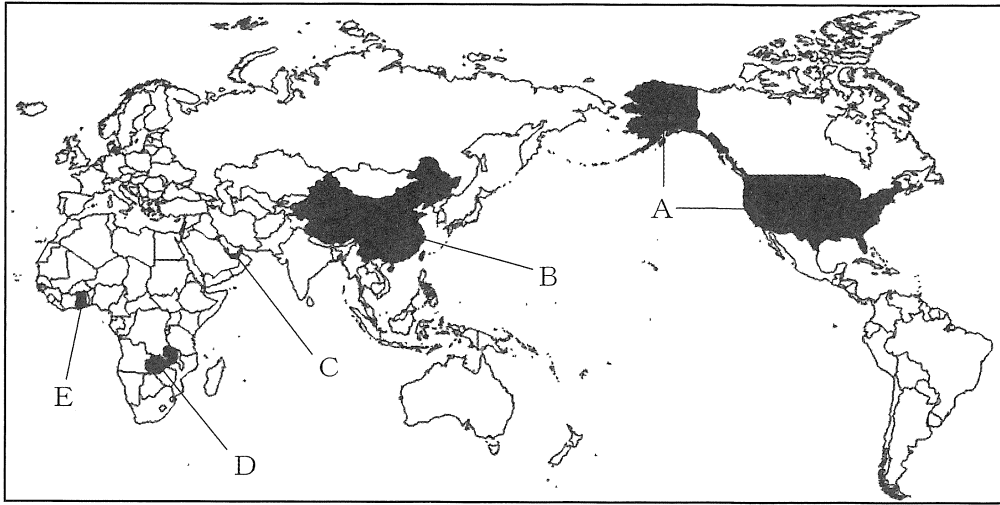


石油危機で買いだめに走る人々の様子

3 次のA, Bに答えなさい。(配点 22)

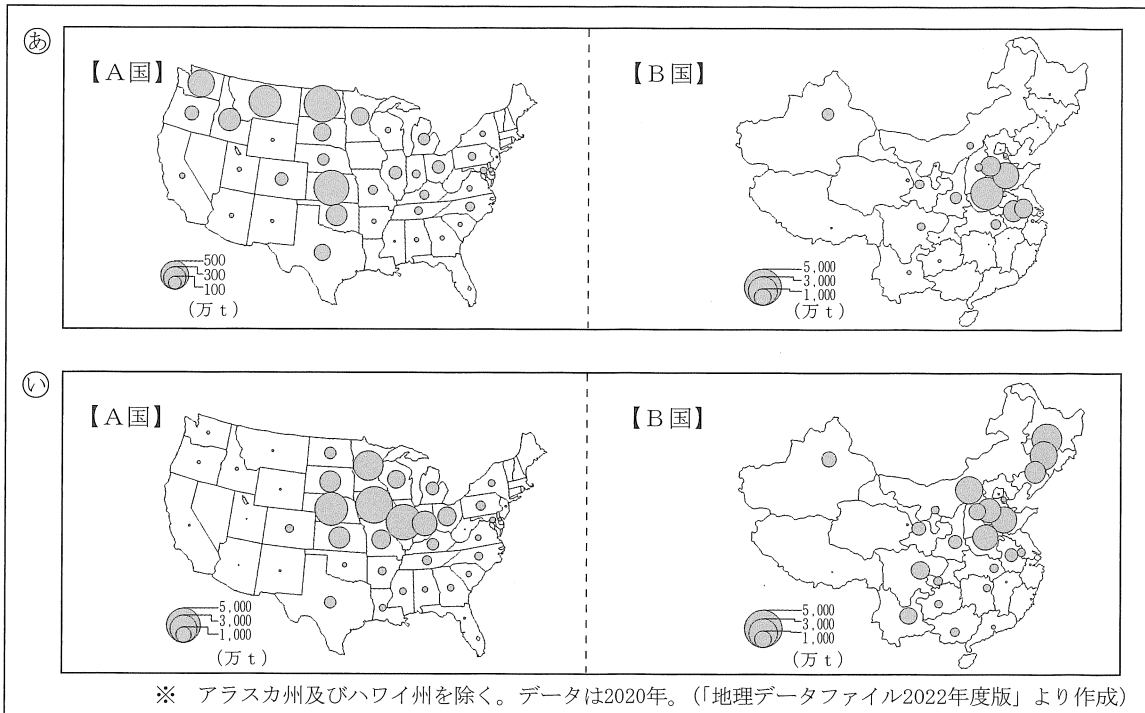
A 次の略地図を見て、問いに答えなさい。

略地図



問1 主題図の㉠, ㉡は、略地図のA, Bの国における、ある農産物の生産量を州別、省別に示したものです。㉠, ㉡に当てはまる農作物の組み合わせとして正しいものを、ア～カから選びなさい。

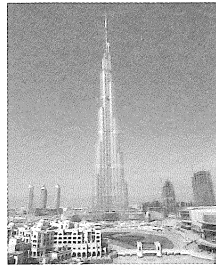
主題図



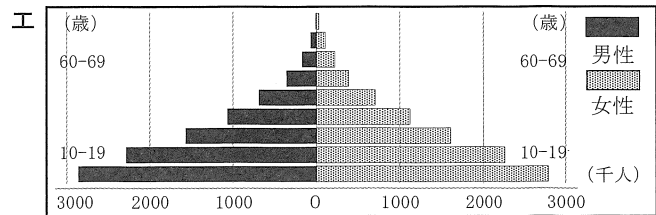
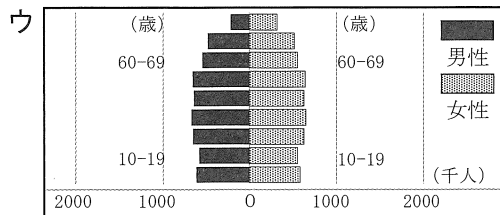
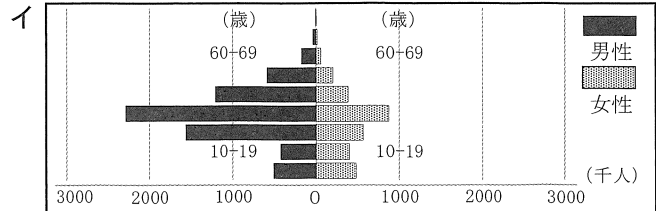
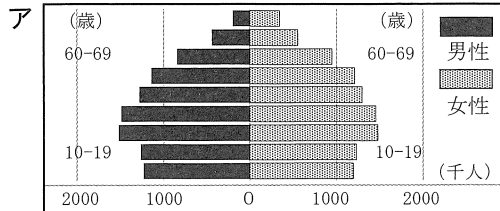
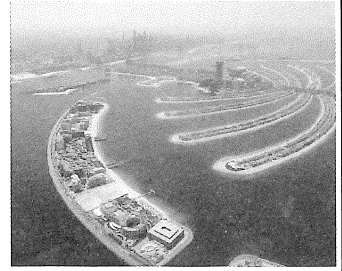
- | | | | | | |
|---|----------|------|---|----------|----------|
| ア | ㉠-米 | ㉡-小麦 | イ | ㉠-米 | ㉡-とうもろこし |
| ウ | ㉠-とうもろこし | ㉡-米 | エ | ㉠-とうもろこし | ㉡-小麦 |
| オ | ㉠-小麦 | ㉡-米 | カ | ㉠-小麦 | ㉡-とうもろこし |

問2 資料1は、略地図のCの国について説明したものです。資料1を参考にし、2020年のCの国の年齢別人口を示すグラフをア～エから選びなさい。なお、人口は2020年時点でCの国に存在する人の数である。

資料 1



石油資源などの収入によって得られた豊富な資金を使い、左の写真のような高層ビルや、右の写真のような巨大な人工島のリゾートが建設されました。自国民だけでは建設に必要な労働者が不足したため、アジアの国々から多くの労働者が流入しました。



問 3 図は、ある中学生が「世界のさまざまな地域の調査」の授業で、調査テーマを決定するために略地図のD、Eの国について調べ、作成した資料です。[X] に当てはまる最も適当な内容を、ア～エから選びなさい。また、[Y] に当てはまる内容を、「収入」という語句を使い、10字以内で書きなさい。

図

資料 2

Dの国は、主要輸出品である銅の国際価格上昇による銅生産増大を背景に経済成長を続けていたが、2014年秋以降国際価格が下落し、経済は悪化した。
(外務省ホームページより作成)

資料 3

Eの国は、主要輸出品である金とカカオ豆の国際価格が2013年から2014年にかけて低下したことにより、経済が急速に悪化した。
(「公益財団法人国際通貨研究所資料」より作成)

資料から読みとれる情報をもとに、両国の経済に共通する課題を予想

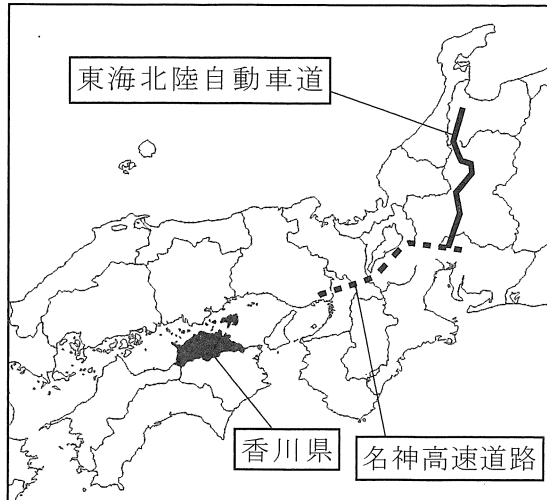
【予想】両国の経済は、[X]、景気や天候の影響を受けやすいことから、[Y] ことが課題ではないか。

【調査テーマ(問い)】両国は、経済のしくみをどのように変えれば、経済が成長するだろうか。また、そのためにわが国にできることは何だろうか。

- ア さまざまな工業製品を自国で生産しており
- イ さまざまな工業製品の輸出に頼っており
- ウ 特定の鉱産資源や農産物を自国で消費しており
- エ 特定の鉱産資源や農産物の輸出に頼っており

B 次の略地図を見て、問いに答えなさい。

略地図



問1 略地図の道路に関して述べた次の文の に当てはまる内容を書きなさい。また、{ } に当てはまる語句を、ア、イから選びなさい。

名神高速道路のルートと比べて東海北陸自動車道のルートは、 という地形的な特徴をもつことから、グラフ1のような違いが生じる。

したがって、グラフ1のBに当てはまる道路は、{ア 東海北陸自動車道
イ 名神高速道路} と判断できる。

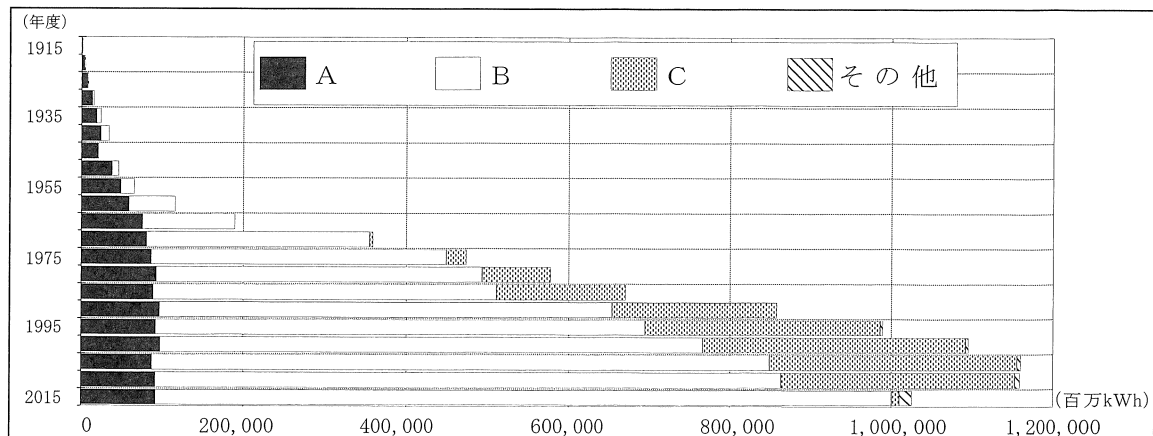
グラフ1 それぞれのルートの総距離とトンネルの総距離

ルート	ルートの総距離 (km)	トンネルの総距離 (km)
A	約180	約5
B	約180	約70

(「道路統計年報2021」より作成)

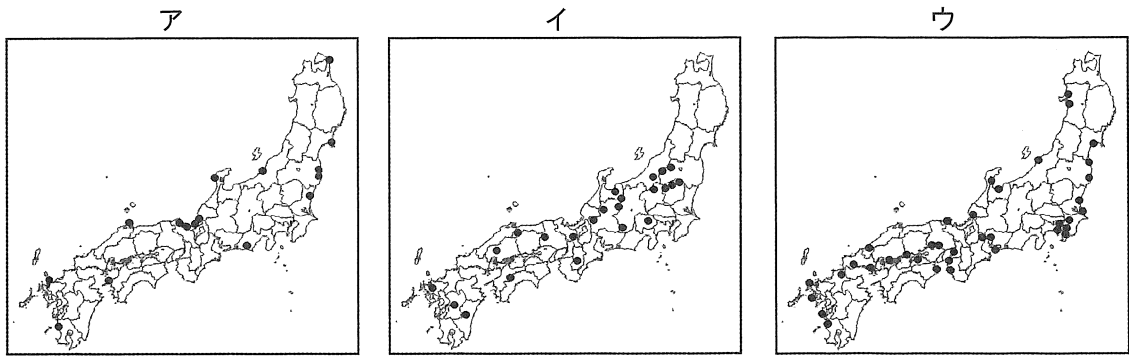
問2 グラフ2は、日本で発電された電力量の推移を発電方式（発電方法）ごとに示したものです。グラフ2のA～Cからいずれか1つの発電方式を選び、次の(1)、(2)に答えなさい。

グラフ2



(「数字でみる日本の100年」より作成)

- (1) あなたが選んだ発電方式を、A～Cの記号で書きなさい。また、その発電方式の名を書きなさい。
- (2) 次のア～ウは、2019年における、A～Cのおもな発電所がある場所をそれぞれ示しています。あなたが(1)で選んだ発電方式に当てはまるものを、ア～ウから選びなさい。



問3 略地図の香川県高松市に住む中学生が、身近な地域の調査を行うために、さまざまな資料、写真やグラフを収集し、レポートを作成しました。調査テーマ(問い)の答えとなる「まとめ」の部分を書き、このレポートを完成させなさい。

レポート

【地域の課題把握】

江戸時代から昭和までにこの地を襲った干ばつは、記録にあるだけでも80回を超え、明治時代以降でも20数回もの干ばつがこの地を襲いました。

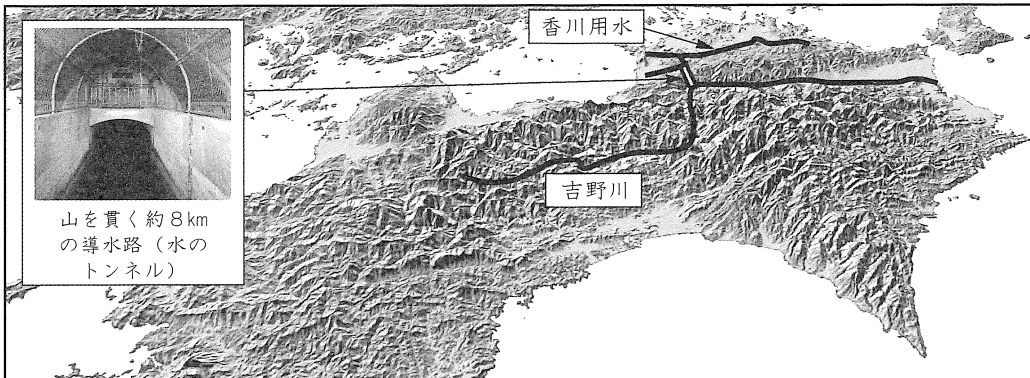
(中国四国農政局ホームページより作成)

【調査テーマ(問い)】

私たちの地域は、干ばつによる被害をどう乗り越えたのだろうか。

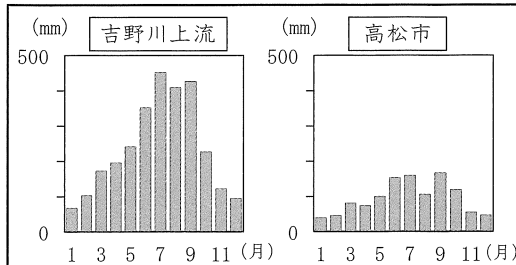
【収集した資料】

情報を収集し、調査テーマを追究



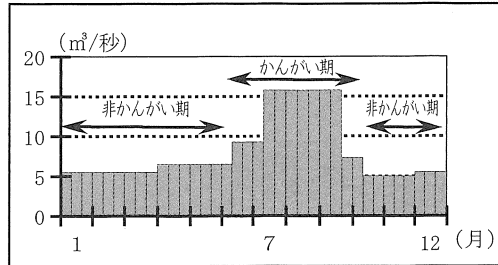
(地理院地図をもとに、香川用水管理所「香川用水事業概要」及び香川県「香川用水誕生秘話」より作成)

グラフ1 吉野川上流と高松市の降水量



(気象庁ホームページより作成)

グラフ2 香川用水の月別取水計画



(香川用水管理所「香川用水のあらまし」より作成)

【まとめ】

4

資料1は、ある中学校の社会科の授業で、生徒たちが班ごとに設定した、探究するための課題についてまとめたものの一部です。これを見て、次の問いに答えなさい。(配点 22)

資料1

- 1班 ⑥国家の統治のしくみは、どのようになっているだろうか？
 2班 ⑦為替相場が生活に与えた影響には、どのようなものがあるだろうか？
 3班 国会と⑧地方議会の⑨選挙制度は、それぞれどのような特徴があるだろうか？
 4班 都道府県における⑩地方財政の収入には、どのような違いがあるだろうか？
 5班 日本では、⑪所得格差をどのように解消しようとしているだろうか？

問1 下線部⑥に関して、1班の生徒たちが集めた資料2では、国民の権利を守るためのしくみを、ライオンや檻のたとえを使って表しています。下線部①、②が表しているものとして最も適当なものを、ア～クからそれぞれ選びなさい。

資料2

百獣の王①ライオンなら、強くて頼りになりそうです。私たちが人間らしく生活できるように、ライオンにお願いして、いろいろ取り仕切ってもらいましょう。(中略)
 ライオンは強いうえに、わがままなことがあります。暴れ出したら手がつけられません。歴史を振り返ると、ライオンが私たちに襲いかかることがよくありました。(中略)
 ライオンが、私たちに噛みついたりしないように、ライオンには②檻の中にいてもらいます。いくらライオンが偉くても、檻から出てはいけません。

(椋大樹「檻の中のライオン」より作成)

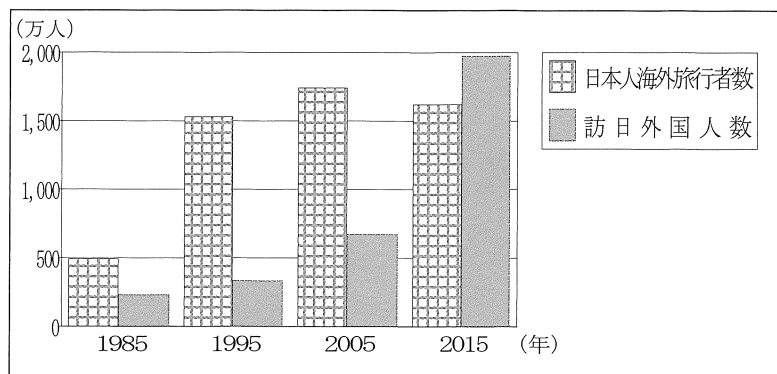
- ア 刑務所 イ 地方自治法 ウ 銀行 エ 宗教
 オ 国際法 カ 人工知能(AI) キ 憲法 ク 政治権力(国家権力)

問2 下線部⑦に関して、資料3とグラフ1から読みとれる内容のうち、正しいもの(正)と誤っているもの(誤)の組み合わせとして最も適当なものを、ア～エから選びなさい。

資料3 為替相場の年平均 グラフ1 日本人海外旅行者数と訪日外国人数の推移

	(円/1米ドル)
1985年	238.54円
1995年	94.06円
2005年	110.22円
2015年	121.04円

(「日本国勢図会2020/21」より作成)



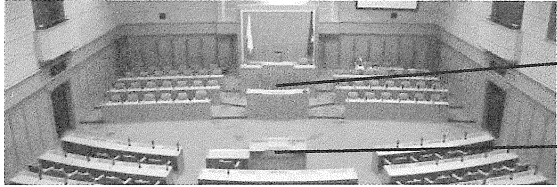
(「日本政府観光局資料」より作成)

- a アメリカの1ドルのチョコレートを日本の円で購入するとしたら、1985年より1995年の方が140円以上安く買える。
 b 2015年の訪日外国人数は、1995年の訪日外国人数に比べ、8倍以上となっている。
 c 2005年と比べると、1985年に日本人海外旅行者数が少なかった理由の1つとして、1985年は2005年より円高であったことが考えられる。

- ア a - 誤, b - 正, c - 正 イ a - 正, b - 誤, c - 正
 ウ a - 正, b - 誤, c - 誤 エ a - 誤, b - 正, c - 誤

問3 下線部⑤について、資料4の **X** , **Y** に共通して当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。また、{ } に当てはまる語句を、ア、イから選びなさい。

資料4



X が答弁する場所

Y が質問する場所

この写真のように、ある県では、議会の議場の形をそれぞれ相手に向かって質問・答弁を行う「対面演壇方式」に改修しました。

日本における地方選挙は、住民が都道府県の **X** 及び議会の **Y** を、それぞれ {ア 直接選挙 イ 間接選挙} で選ぶこととしています。

問4 下線部⑥に関して、先生と生徒A～Cの会話を見て、それぞれの生徒が発表の際に用いる資料として最も適当なものを、ア～カからそれぞれ選びなさい。

先生：皆さんは、選挙について発表するために、さまざまなことを調べたようですね。

生徒A：私は、選挙のしくみの変更点について発表します。2016年の参議院議員選挙から、選挙の原則の1つの平等選挙に対応するため、定数が増減しました。

生徒B：私は、衆議院議員選挙で、比例代表制に比べ、小選挙区制において課題とされる民意の反映について発表します。

生徒C：私は、若者の政治への関心の低さについて発表します。

先生：中学生のうちから選挙について関心を持つことは、大事なことです。

ア 女性議員数の割合

年	項目	当選者の割合
平成29年	衆議院議員選挙	10.1%
令和元年	参議院議員選挙	22.6%

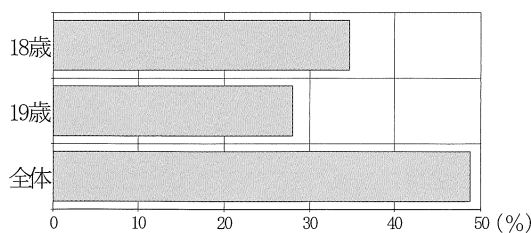
(「男女共同参画白書令和3年版」より作成)

イ ある選挙における期日前投票率

年	項目	投票率換算
平成29年	衆議院議員選挙	20.15%
令和元年	参議院議員選挙	16.11%

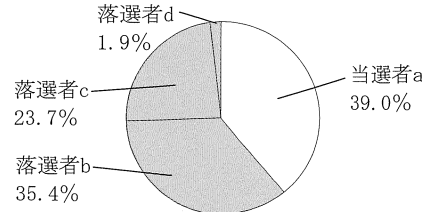
(「目で見える投票率」より作成)

ウ ある選挙における年代別投票率



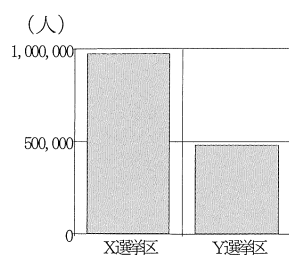
※ データは2019年。(「総務省資料」より作成)

エ ある選挙区における得票率



※ データは2021年。(「総務省資料」より作成)

オ 参議院議員一人当たり有権者数



※ データは2013年。(「総務省資料」より作成)

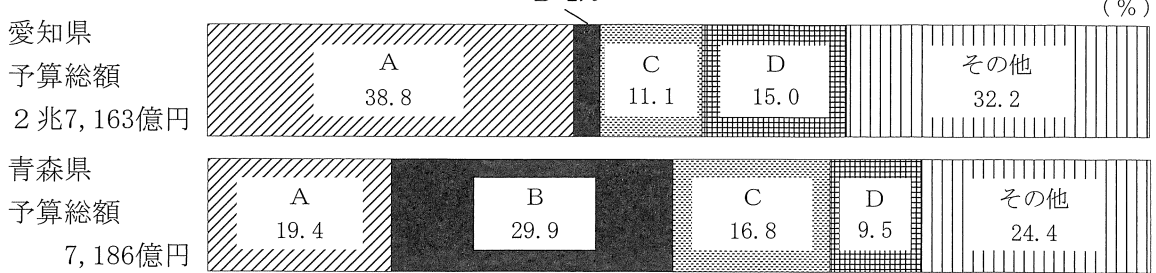
カ ある調査結果の一部

質問項目	結果
テレビや新聞、学校などでいわれていることよりも、口コミやインターネットの方が正しい場合が多い。	そう思う 21.7%
	そう思わない 77.9%

(「第4回情報化社会と青少年に関する調査報告書」より作成)

問5 下線部㊸について、グラフ2のA～Dは国庫支出金、地方交付税（交付金）、地方債、地方税のいずれかを示しています。グラフ2のA、Bに当てはまるものの組み合わせとして正しいものを、ア～カから選びなさい。

グラフ2 各県の歳入項目の内訳



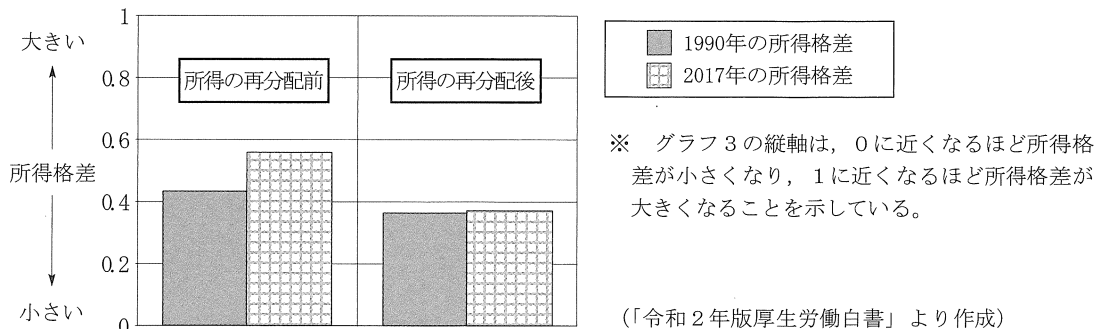
※ データは2021年。（令和3年度愛知県、青森県ホームページより作成）

- ア A－地方税 B－国庫支出金 イ A－地方交付税（交付金） B－地方税
 ウ A－地方税 B－地方交付税（交付金） エ A－国庫支出金 B－地方税
 オ A－地方債 B－地方交付税（交付金） カ A－国庫支出金 B－地方債

問6 下線部㊸について、次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) グラフ3は、1990年と2017年の、日本における所得の再分配前と再分配後の所得格差をそれぞれ示したものです。所得格差についてグラフ3から読みとれることを、1990年と2017年を比較して書きなさい。ただし、所得の再分配の具体的な方法に1つふれること。

グラフ3



(2) 資料5は、5班の生徒たちが所得格差の解消について、授業でディベートを行うために準備したものの一部です。意見に対する反論の根拠として、 に当てはまる内容を、世代間の公平の視点から書きなさい。

資料5

意見 政府は、これまで以上に国債を発行し続け、歳入を増やして社会保障を充実させ、所得格差を縮小するべきである。

反論 政府は、国債を発行し続けることで所得格差を縮小する方法を見直すべきである。なぜなら、表を見ると、 ことになるからである。

表 国債残高の推移

	国債残高（億円）
1997年度	2,579,875
2007年度	5,414,584
2017年度	8,531,789

（「国債等関係諸資料」より作成）